

2018.11.18

Q&A
(入試編)

Q.三宮で入試があると聞いたのですが、すべての日程で、三宮での受験が可能ですか？

A.三宮会場で受験が可能なのは、19日午後実施の「適性検査型（前期Ⅱ）入試」のみになります。申込時に本校会場か三宮会場かを選択してください。申込後は原則変更は出来ませんので、慎重に選んでください。

なお、三宮会場は、三宮研修センターを予定しています。

Q.英語での入試が可能と聞きましたが、英語だけで受験が可能なのですか？

A.後期Ⅰ入試において、（国語）と（英語）のいずれかの科目を選択可能にしました。

後期Ⅰ入試を受験される方は①国語・算数 ②英語・算数のいずれかのパターンを選択していただくことになります。①②いずれかのパターンで受験しても難易度で不利にならないよう判定します。

Q.英語はどのような問題が出るのですか？

A.英検3級レベルまでの範囲で出題します。また、英語を選択された受験生は、国語を選択せずに受験することになるので、英語の問題には、ある程度の国語力が必要な問題も含まれます。

Q.チャレンジ入試が設定されていますが、どのようなものですか？

A.本校や、他校を受験したが、十分に実力を発揮出来ず、思ったところに合格できなかった受験生に、チャレンジしてもらうために設定しました。難易度は高く設定されますので、当初の受験予定には組み込まない様にしてください。

Q.親和中学にすでに合格している受験生でも、チャレンジ入試で別コースの受験が可能ですか？

A.可能です。たとえば[総合進学コース]に合格された方で、[Sコース]を希望される方は、チャレンジ入試に出願できます。その場合検定料20,000円は必要ですが、すでに入学金を納めていただいている場合、合格後に再度入学金納入は不要です。

Q.急病対応等入試はどのような場合受験可能なのですか？

A.前期Ⅰ入試・適性検査型（前期Ⅱ）入試・後期Ⅰ入試・後期Ⅱ入試のいずれかひとつにでも志願された方が対象になります。インフルエンザ感染など急な事情により受験できなくなった場合、体調回復後に受験していただくための入試です。

受験を欠席された場合が対象で、受験途中で退席された場合は対象になりません。

受験希望者は出願されている試験の開始までに、学校に連絡して承認を得ていただきます。

試験の開始後に連絡いただいた場合及び連絡が無い場合は受験できません。必ず事前に連絡してください。また、「急病対応入試」当日、診断書等受験が出来なかったことを証明するもの

を提出していただくこととなります。

受験番号は本来受ける予定だった受験番号を使用し、あらたに出願手续をする必要はありません。

Q.急病対応等入試の合否判定はどのようなのですか？

A.当初受験予定だった入試区分の判定基準に準じて合否判定をさせていただきます。

4教科又は3教科による受験だった方、適性検査受験だった方、英語選択で志願されていた方も、国語・算数の2教科で合否判定させていただきます。ご了承ください。

Q.Web上での合否確認はどのような形になるのですか？

A.個々に、受験番号等を入力していただき確認させていただきます。全体の合格者一覧は表示されません。あくまで個人のみ合否確認となります。本年度から、校内での合格掲示は行いません。

Q.合否通知書はどうしたら受け取ることができるのですか？

A.合否通知書は、直接指定時間内に本校まで受け取りにきてください。

郵送はしません。Web上で合否確認をされた方も必ず受け取りに来ていただくこととなります。

Q.Webで入学手続（入学金納入）が可能になったと聞きましたが、どのように納入すればよいのでしょうか？

A.Web上で指示に従って手続をしてください。クレジット払い、コンビニ支払いのいずれも可能です。

支払い上限額の関係で、2分割で納入していただくこととなります。ご了承ください。

なお、従来どおり、金融機関からの直接支払いも可能です。合格通知書をお渡しするときに合わせて振込依頼書をお渡ししますので、それを使って振り込んでください。クレジット払い、コンビニ支払いは24時間の支払いが可能ですが、金融機関窓口は営業時間内のみの取扱となります。ご注意ください。

Q.Web出願時の問合せはどこにすればよいのでしょうか？

A.24時間対応の問合せ窓口を設置しました。ほとんどの問合せに対応が可能です。それで対応できなくなった場合のみ、学校窓口で対応させていただきます。学校窓口は対応可能日、可能時間が限られますのでご注意ください。

Q.複数出願すると検定料が減額になると聞きましたが、どのような場合になるのですか？

A.前期Ⅰ入試の出願者で適性検査型（前期Ⅱ）、後期Ⅰ、後期Ⅱいずれかの入試を出願した場

合、前期Ⅰ入試の検定料分20,000円を減額します。

（前期Ⅰに出願された方は、その他の入試（チャレンジ入試を除く）1回分の受験料（2万円）が無料になります。）

例

（1）前期Ⅰと適性検査型（前期Ⅱ）に出願 2万円の減額により2万円の受験料

（2）前期Ⅰと後期Ⅰに出願 2万円の減額により2万円の受験料

（3）前期Ⅰと後期Ⅱに出願 2万円の減額により2万円の受験料

（4）前期Ⅰと適性検査型（前期Ⅱ）と後期Ⅰに出願 2万円の減額により4万円の受験料

ただし、前期Ⅰ入試に出願されない場合は、減額されません。

例

後期Ⅰと後期Ⅱに出願 2万円+2万円=4万円の受験料（減額無し）